

# 上海の道路を見て

幹事 内務省参事官 佐上信一

## 一

上海市内外の交通系統の組織に關しては、租界工部局の常に調査立案を怠らざる所であつて、其の特長とする所は、市内交通の系統を水運と陸運とに分配調節するの点に存する。上海市内外の交通状況を視察せば、誰か此の地が如何に巧に水運と陸運とを並行せしめ、如何に巧に其の調和を保たしめて居るかを感じ得しないものがあらう。上海市が水運と陸運との並行に力を致せるの結果は、道路橋梁の構造にも少からぬ影響を及ぼせるは當然である。上海市内外の河川運河に架設せる橋梁は、何れも水面と橋面との距離十分にして、汽船其の他の船舶の交通に對する障礙も極めて少く、橋脚は深く水中に築設せられ、河川運河を凌渫するが爲、橋梁の維持に影響を與ふることなからしむると共に、橋脚間の距離も成るべく之を擴大して、通船を容易ならしめて居る。而して此の如き橋梁架設上の用意は、獨り上海市内外の河川運河に於て之を見るのみならず、遠く蘇州杭州、南京等の諸市に於ても、皆然らざるはないのである。從來我國の諸都市が、都市内外の交通上水陸を眼中に置くこと少かりし結果は、河岸地は多く民家の建築敷地の用に供せられ、橋面は低く水面に接し、橋脚間の距離少にして船舶を通航せしむるに不便多く、又橋脚は其の

根入り短かきが爲、河川運河の凌渫に對抗すること難きの状況であるが、是等の諸都市に於ては宜しく將來道路問題を解決すると同時に、大に意を水運問題の解決に致し、以て其の改善すべき諸點を改善して行かなければならぬと思ふ。

## 二

上海市は以上述べたる如く、陸運に力を用ふると同時に、水運に力を用ふること大なるを以て、重量貨物の多くは水運に依りて之を運搬することを得るを以て、道路橋梁の構造の如きも、専ら重量貨物の運搬を道路のみに依頼せる他の諸都市のそれの如く、必要以上に堅牢を期することを要しないが爲め、少からず道路橋梁の築造及其の維持修繕の費用を節約し得るのである。上海市の交通系統の組織が、果して合理的なるや否や之を論せずとするも、上海市の交通系統の特長が、水陸兩運の並行及其の調和に存することは、興味ある研究問題であると思ふ。顧ふに我國に於ても、地勢上重量貨物を水運に托する能はざる地域は之を別とし、其の可能なる地方に在つては、相當計畫を樹つるに於ては、市内外の立通機關としての水運の助長發達に倚る交通の改良進歩と相俟ちて物資輸送上裨益する所少からざることゝ信ずる。我東京市の如きも、市内外の交通の系統の組織上、道路、電車、地下鐵道等の計畫の比較的周密なるに比し、市内外に亘る水運の計畫の極めて貧弱なるは、結局に於て重量貨物の運輸上不經濟に道路の築造及其の維持修繕等の費用を増大せしめ、交通の混雜を惹起し、延ては都市交通の跛行的發達を促すに至り終に圓満なる貨物運搬上の理想を實現すること難きの結果に陥るのであらうと思ふ。固より道路上を運搬する貨物の

積載容量及重量を制限して、道路交通の安全及道路維持の目的を達成することは、極めて必要なる用意なるべしと雖、交通經濟の見地よりすれば、可能なる場合に於ては道路以外の交通機關を利用して大に其の制限せる所を緩和するの方法を考察するにあらずんば、實際に於て必要な貨物の運搬を爲すこと能はずして、社會生活上の不便不利は蓋し少からぬこととなるであらうと信ずる。

### 三

上海市内に於ける舊支那町は今之を説かず。共同租界及法租界内の道路で、遊歩道及郊外公園に達する公園道路の如きは、幅員も廣くして一見堂々の觀を呈して居るけれども、市内繁華の中心たる商業地區の道路上に至りては、幅員狹少にして屈曲甚だしく、且つ街角の如きも尖れる儘にして之を剪除することなく、只有の儘のものが多い。特に大通りにして家並の不揃なるは、一層旅行者をして奇異の感を懷かしめる。顧ふに共同租界及法租界に於ける一ヶ年の政費は少額ではないのであつて加之其の政費の大部分は之を敷育費と道路費とに使用して居るのである。其の道路費に就ても道路の路面の改良に少からぬ費用を要するが爲、建物の取拂及土地の買入れ等に多額の費用を要する市區の改正は、之を都市繁華の個所に行はずして新聞の地域に行ひ、以て此の方面に節約したる費用を轉じて差向き必要な道路の路面の工事に力を致して居るやうに見受けれる。茲を以て上海市内の道路は、其の主要なるものを除いては、外形上著しく不完備なるが如くであるけれども、其の不完備なる部分は之を補うに巧妙にして且組織的なる道路交通の整理を以てし、茲に上海道路交通の特長を發揮しつつあるを見るのである。

### 四

共同租界に於ける道路の總延長は百三十四哩であつて、中八十三哩はマカダマイズせられ、其の他は多く在來の石鋪車道である。共同租界内の道路は、其の交通上の價値を基本として四等に區分せられ、其の等級の差に依りて其の構造を異にして居る。一等道路は木床としてジャラ木を用ひ上に薄くアスファルトを懸け、二等道路はアスファルト道路とし、三等道路はアスファルトを用ひるも其の材料を節約し、四等道路は粗雑なる在來の支那式マカダム道路である。鋪裝道路の常としてガッターは殆んど道路と同一面となすこと歐洲大都市のそれと異なることなく、車輛は自由にガッターの内を通行しつつある状況である。即ちガッターは車輛の通行と排水との二個の目的を兼有せしめ、以て道路の利用幅員を増大せしむることを期して居るやうである。郊外に通ずる道路は、必ずしも道路の幅員の全部を鋪装することなく、只其の必要なる幅員の一部を鋪装して以て實際の交通に適應せしめて居る。中には特に乗馬道として鋪装を施さざる個所も少くないのである。

### 五

上海市内外の道路には、電柱を建設して居らないから、市内繁華の個所を除いては路側に植栽された各種の道路並木は、疊々として思ふがままに天に冲し、洵に市街は美觀を添へて居る。上海市に於てはプラタナス樹の如きも極めて良好の發達を遂げ、之に對して我東京市に見るが如き倭雜の感を起さないやうで

ある。道路竜木の栽培に就ては、工部局に於ても特に意を用ひ、施肥と灌水とは少からぬ費用を支出して居ると言ふことである。又歩道の幅員の如きも、我東京市の銀座通りの如く廣い所は極めて少く、歩道の幅員を必ず道路の幅員の何分の何以上と爲すべしと云ふ築造の制限の如きは、實際の交通狀況に照して、なるべく之を緩和する方針を執つて居るのである。

## 六

上海の道路築造の方針が、將來益々増加すべき自動車の交通に適合せしむることを主眼とするは勿論なりと雖、小車と稱する孤輪車が實際に市内交通に利用せらるゝこと少からぬに鑑みて、之に對し道路の路面を保護するの必要があるので、其の通行の頻繁なる道路には、車輪の當る部分に二條の細長き石軌を敷設し、一は以て往車の通行に充て、他の一は以て復車の通行に充つること恰も電車及汽車の軌條の如くならしめた個所が少くない。此の方式は既に獨乙の道路築造家が、青島市街の道路に試みて其の實效を收めた所であると云ふ。之は何も我國の道路築造には關係なきが如くであるけれども、歐米の道路築造技術家が新式道路の築造に際しても、交通の實際に適合せる在來の方式を巧にとり入る所に云ふべからざる妙味の存するを見るのである。

## 七

上海の共同租界及法租界の道路交通の整理は、洵に上海の花であると共に、世界の花であると稱するも

敢て過賞ではない。上海の道路交通の整理を、本家本元なる英京倫敦のそれと比較するも、決して遜色ありと認むることは出來ない。上海の道路交通取締の極めて活況を呈する所以は、固より種々の原因あるべしと雖、其の主なるものは之を分ちて二とすることを得る。其の一は客觀的理由であつて、既に述べたるが如く、上海の市内道路は新式交通要具たる自動車の普及發達を豫想すること能はざりし時代の築造に係るもの多きが故に、其の幅員及系統に於て不完全の個所少からず、加之之が根本的の改良を計畫せむには多額の費用と多數の日子とを要すべきを以て、上海市に於ては寧ろ交通上眠れる多くの道路を作らむよりは、必要缺くべからざる目醒めたる少數の道路に手を下して、他は道路交通の整理に依つて其の目的を達成せんと努めて居るのである。其の二是主觀的理由であつて、上海市は所謂國際都市で、訓練なき世界各國人の來集する所であるから、主として國民の自治的訓練に依る英國流の道路交通の整理の如くテヌルイことであつては、交通事故の續發は免れ難い狀態にあるから、隨分思ひ切つたキビシとした道路交通の取締を實行するに至つたのである。上海市の交通整理の實況に至つては、屢々他の機會に於て之を記述したから之を省略するが、上海市内の道路交通整理の根本方針は、目下盛に増加しつゝある自動車の交通を圓満ならしめむことを主眼とし、何處迄も自動車第一の主義を探り、自動車の交通にして安全ならむか、之が爲他の交通機關に多少の不利不便を釀することあるも止を得ずとする、或る意味に於ける徹底せる交通整理の方針を實行して居る。而して此の點は佛京巴里の道路交通整理の方針と相酷似せるものがあるのである。

## 八

上海の道路を見て

上海市内を通行する車輛は、之を使用する地域を管轄する行政廳の認可を得なければならぬ。其の認可を得ないものは、其の地域内に輓行することを得ない。之を黃包車（即ち人力車）に就て見んか、何れも其の車背に共同租界、法租界及支那城内を管轄する行政廳の發給せる各種の認可狀を貼附して居るが、其の一を缺いた車に乗れば、其の認可狀なき地域には行くことを得ないのである。車輛使用の認可制度を設けたるは、一面警察上の目的に出でたるは明白なる事實であつて、若し車夫にして法規違反の行爲ある時は、先づ其の車背に貼附せる認可狀を剥去する。其の認可狀を剥去せらるれば再下附を受くる迄は營業を爲すことを得ないのである。又一面道路を使用する車輛の種類及其の工法を制限すると同時に、徵稅上の便宜を得るの目的に出でたことも明白である。共同租界及佛租界に於ては、成る可く道路を損傷せざる車輛を認可することとして居る。而して道路を損傷する對價として、車輛より徵收せる收入は之を以て道路費の一部に充てて居るのである。

## 九

上海市内に於ける共同租界及法租界の政費の一半は道路費であつて、其の道路費の大部分は道路の維持修繕費である。上海市中では道路の附近に路面洗滌用と防火用とを兼ねたる水道栓が散在して居る。而して撒水車は常に市内を縦横に走り、ステイームローラーは道路上を廻轉して路面の維持に力め、又支那服を纏へる多數の道路掃除人夫は、歐米人なる技手の指揮の下に、路面の塵芥汚物を蒐集掃除して其の清潔を保持する等、歐米の大都市の道路と何等異なる所はない。道路修繕の工夫は苟くも小破の個所を發見すれば、直に交通禁止の制札を立て、其の修繕工事を施行して一日も空しうしない。獨り上海市内の道路と云はず、支那の内地の道路に在りても、常に路側に道路修理用材料を常置して、其の小破に備ふる等用意極めて周到なるものを見て寧ろ意外の感なきを得ない。我國を去ること僅かに一晝夜の行程にして、此の如く文明的都市道路の經營狀況を視察することを得るは、誠に一奇と云はなければならぬ。

## 一〇

文明人士の集まる所何等かの娛樂がなければならぬ。就中郊外の散歩は最も彼等の好む所である。されば上海市に於ても之が爲必要なる道路は、殆んど金を惜まずして築造すると云ふ傾向がある。上海市外の黃浦江岸の遊歩道の如き、ジエス・フイールド公園に至る道路の如き、上海周遊道路の如き、何れも坦々たる大道砥の如く、之に亭々たる街路樹を配し、通行者をして道路なりや公園なりやを判別し得難からしむるものも少くない。道路の效用を單に經濟交通の目的にのみ限定せむとするは、道路の完成せざる國に於てのみ是認せられつゝある主張にして、娛樂を以て生活上に於ける一要素とせる文明の諸邦に於ては、大都會又は名勝地の存する地域には、何れも立派なる遊歩道を設け、又は周遊道路を作り、日常盛に之を利用すること經濟交通の目的の爲に道路を利用する場合と何等異なる所あるを見ない。殊に自動車の普及發達は、益々各國をして長區間に亘り此の種觀光道路の普及發達に力を致さしむることとなりつつあるのであつて、上海市の觀光道路の如きは、實に其の適例と言ふことが出来るのである。（一一、一二、三）